STANDARD
TOKYO

２０２６年１１月１０日

各　　位

会 社 名　　セ ン コ ン 物 流 株 式 会 社
代表者名　　代表取締役会長兼社長　久保田 賢二
（コード：9051　東証スタンダード市場）
問合せ先　　専務取締役
管理本部長　　柴 崎 敏 明
（TEL. 022－382－6127）

（訂正・数値データ訂正）「2025年３月期 第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、2024年８月９日に開示いたしました「2025年３月期 第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、本日（2026年11月10日）付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は＿線を付しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上

2025年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年８月９日

上 場 会 社 名　センコン物流株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　9051　URL https://www.senkon.co.jp
代　　表　　者　(役職名)　代表取締役社長　(氏名)　久保田　賢二
問合せ先責任者　(役職名)　専務取締役管理本部長(氏名)　柴崎　敏明　TEL　022-382-6127
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：無
決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．2025年３月期第１四半期の連結業績（2024年４月１日～2024年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年３月期第１四半期	4,356	12.8	201	61.4	210	47.1	133	154.1
2024年３月期第１四半期	3,860	3.4	125	△29.6	143	△23.5	52	△55.3

(注) 包括利益 2025年３月期第１四半期　145百万円(　50.2%) 2024年３月期第１四半期　96百万円(△22.6%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年３月期第１四半期	26.81	―
2024年３月期第１四半期	10.47	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年３月期第１四半期	19,686	5,821	28.3
2024年３月期	18,051	5,710	30.2

(参考) 自己資本 2025年３月期第１四半期　5,561百万円　2024年３月期　5,449百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年３月期	―	7.50	―	7.50	15.00
2025年３月期	―				
2025年３月期(予想)		7.50	―	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2025年３月期の連結業績予想（2024年４月１日～2025年３月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,800	7.7	320	6.2	310	△0.3	200	24.8	40.12
通期	17,800	1.5	640	31.1	620	20.4	420	26.0	84.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年３月期１Ｑ	5,651,000株	2024年３月期	5,651,000株
②　期末自己株式数	2025年３月期１Ｑ	665,739株	2024年３月期	665,739株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2025年３月期１Ｑ	4,985,261株	2024年３月期１Ｑ	5,022,361株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化の進展により、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要が増加するなど、緩やかな景気回復基調が続いているものの、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格の高騰及び円安による物価上昇の常態化に加え、世界的な金融の引き締めや中国経済の低迷、緊迫する中東情勢等の地政学的リスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような経営環境のなかで当社グループは、引き続き各事業分野において社会環境等の変化や顧客ニーズに対応したソリューション型の営業活動及びＣＳ（顧客満足度）活動を展開するとともに、継続した３ＰＬ（企業物流の包括的受託）事業、アウトソーシング事業、フォワーディング事業、レコードマネジメントサービス事業及びトランクルーム事業の専業化に注力し、各事業分野における新たな領域での戦略を推進しながら、事業の伸長に努めてまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の営業収益は、運送事業において精密機械等の輸送量及び倉庫事業において食品・米穀等の受注高が増加したことに加え、乗用車販売事業においては半導体等の供給不足がほぼ解消され、自動車メーカー側の生産活動の正常化が進んだことにより、新車及び中古車販売台数が増加し、また、サービス部門（車検・点検修理等）の取扱いも堅調に推移したことにより、4,356百万円（対前年同四半期比112.8%）となりました。利益面におきましては、増収効果などにより、営業利益は201百万円（対前年同四半期比161.4%）、経常利益は210百万円（対前年同四半期比147.1%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は前期に計上した固定資産売却損が無くなったことなどにより、133百万円（対前年同四半期比254.1%）となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

①　運送事業

運送事業につきましては、精密機械及び食品・米穀等の輸送量が増加したことなどにより、営業収益は1,137百万円（対前年同四半期比102.9%）となりました。営業利益は、増収効果と自社トラック輸送の粗利益率が向上したことに加え、輸送車両のメンテナンス費用が減少したことなどにより、43百万円（対前年同四半期比883.3%）となりました。

②　倉庫事業

倉庫事業につきましては、食品・米穀及び農業機械等の受注高が増加したことなどにより、営業収益は1,015百万円（対前年同四半期比104.1%）となりました。営業利益は、増収効果により、230百万円（対前年同四半期比111.3%）となりました。

③　乗用車販売事業

乗用車販売事業につきましては、半導体等の供給不足がほぼ解消され、自動車メーカー側の生産活動の正常化が進み、新車及び中古車販売台数が増加したことに加え、サービス部門（車検・点検修理等）の取扱いも堅調に推移したことにより、営業収益は2,094百万円（対前年同四半期比127.0%）となりました。営業利益は、増収効果により、67百万円（対前年同四半期比319.3%）となりました。

④　再生可能エネルギー事業

再生可能エネルギー事業につきましては、太陽光発電において日射量が増加したことと、新たに小型風力発電設備（４基）が稼働したことにより、営業収益は73百万円（対前年同四半期比109.8%）となりました。営業利益は、増収効果と前期に計上した太陽光発電システム（ＰＣＳ）の修繕費用がなくなったことなどにより、30百万円（対前年同四半期比125.4%）となりました。

⑤　その他の事業

その他の事業につきましては、不動産事業において販売物件が減少したことなどにより、営業収益は59百万円（対前年同四半期比68.2%）となりました。営業損益は、減収の影響と採石事業において在庫製品の簿価切り下げと損益分岐点に到達するまでの販売数量を確保できなかったことなどにより、38百万円の損失（前年同四半期は３百万円の損失）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて9.1％増加し、19,686百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べて25.4％増加し、7,110百万円となりました。これは、現金及び預金が1,512百万円増加したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.6％増加し、12,575百万円となりました。これは、投資その他の資産が241百万円増加したことなどによります。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて12.3％増加し、13,865百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べて6.6％増加し、7,377百万円となりました。これは、１年内返済予定の長期借入金が240百万円増加したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて19.7％増加し、6,488百万円となりました。これは、長期借入金が1,107百万円増加したことなどによります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.9％増加し、5,821百万円となりました。これは、利益剰余金が96百万円増加したことなどによります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年３月期の第２四半期（累計）及び通期の連結業績予想につきましては、2024年５月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、修正が必要とされる場合は速やかに公表いたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2024年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,129,229	3,642,135
受取手形及び営業未収入金	1,781,524	1,782,227
商品	1,260,338	1,208,573
仕掛品	248,728	214,127
貯蔵品	16,375	16,769
その他	287,361	299,033
貸倒引当金	△51,958	△51,867
流動資産合計	5,671,598	7,110,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,462,799	2,424,720
機械装置及び運搬具（純額）	1,636,022	1,645,551
土地	5,846,264	5,846,264
建設仮勘定	3,240	7,200
その他（純額）	240,976	220,523
有形固定資産合計	10,189,302	10,144,259
無形固定資産	67,056	65,945
投資その他の資産		
その他	2,663,113	2,903,049
貸倒引当金	△539,478	△537,700
投資その他の資産合計	2,123,634	2,365,349
固定資産合計	12,379,993	12,575,555
資産合計	18,051,592	19,686,554

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2024年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,498,989	1,406,619
短期借入金	1,536,140	1,588,213
1年内返済予定の長期借入金	2,187,073	2,427,230
リース債務	163,376	162,887
未払法人税等	69,665	113,570
賞与引当金	127,594	187,346
役員賞与引当金	20,000	－
その他	1,318,360	1,491,347
流動負債合計	6,921,200	7,377,213
固定負債		
長期借入金	4,259,385	5,366,704
リース債務	514,971	482,153
役員退職慰労引当金	326,049	331,454
退職給付に係る負債	213,045	205,157
資産除去債務	50,548	50,548
その他	56,352	52,215
固定負債合計	5,420,352	6,488,233
負債合計	12,341,552	13,865,446
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,262,736	1,262,736
資本剰余金	1,136,978	1,136,978
利益剰余金	3,428,592	3,524,873
自己株式	△485,526	△485,526
株主資本合計	5,342,781	5,439,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113,905	131,530
為替換算調整勘定	△3,598	△5,106
退職給付に係る調整累計額	△3,678	△3,605
その他の包括利益累計額合計	106,628	122,819
新株予約権	－	3,219
非支配株主持分	260,629	256,005
純資産合計	5,710,039	5,821,107
負債純資産合計	18,051,592	19,686,554

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2023年４月１日 至 2023年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）
営業収益	3,860,925	4,356,813
営業原価	3,146,979	3,508,716
営業総利益	713,946	848,096
販売費及び一般管理費	588,863	646,167
営業利益	125,082	201,928
営業外収益		
受取利息	2,670	1,867
受取配当金	6,608	8,506
受取保険金	17,909	76
為替差益	2,161	2,350
その他	7,306	15,335
営業外収益合計	36,655	28,135
営業外費用		
支払利息	13,610	16,920
その他	4,846	2,390
営業外費用合計	18,456	19,311
経常利益	143,280	210,752
特別利益		
固定資産売却益	101	7,342
貸倒引当金戻入額	2,568	2,568
特別利益合計	2,669	9,910
特別損失		
固定資産売却損	18,526	－
固定資産除却損	15,399	2,315
関係会社出資金評価損	1,200	－
災害による損失	16,204	－
特別損失合計	51,330	2,315
税金等調整前四半期純利益	94,619	218,347
法人税、住民税及び事業税	53,566	99,067
法人税等調整額	△13,537	△9,766
法人税等合計	40,028	89,300
四半期純利益	54,591	129,047
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	1,985	△4,623
親会社株主に帰属する四半期純利益	52,605	133,671

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2023年４月１日 至 2023年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）
四半期純利益	54,591	129,047
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,758	17,625
為替換算調整勘定	△688	△1,507
退職給付に係る調整額	50	73
その他の包括利益合計	42,120	16,190
四半期包括利益	96,711	145,237
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,726	149,861
非支配株主に係る四半期包括利益	1,985	△4,623

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　2023年４月１日　至　2023年６月30日)

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント						調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	運送事業	倉庫事業	乗用車販売事業	再生可能エネルギー事業	その他の事業	計		
営業収益								
運送	1,104,968	―	―	―	―	1,104,968	―	1,104,968
倉庫保管	―	593,255	―	―	―	593,255	―	593,255
倉庫荷役	―	228,662	―	―	―	228,662	―	228,662
乗用車販売	―	―	1,270,377	―	―	1,270,377	―	1,270,377
修理等サービス	―	―	376,552	―	―	376,552	―	376,552
売電	―	―	―	66,837	―	66,837	―	66,837
卸売	―	―	―	―	12,381	12,381	―	12,381
その他	―	145,495	―	―	62,393	207,889	―	207,889
顧客との契約から生じる収益	1,104,968	967,414	1,646,930	66,837	74,775	3,860,925	―	3,860,925
外部顧客への営業収益	1,104,968	967,414	1,646,930	66,837	74,775	3,860,925	―	3,860,925
セグメント間の内部営業収益又は振替高	400	7,870	1,500	―	12,799	22,570	△22,570	―
計	1,105,368	975,285	1,648,430	66,837	87,575	3,883,496	△22,570	3,860,925
セグメント利益又は損失(△)	4,910	206,707	21,200	24,202	△3,424	253,596	△128,513	125,082

（注）１　セグメント利益の調整額△128,513千円は、セグメント間取引消去797千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△129,311千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　2024年４月１日　至　2024年６月30日)

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	運送事業	倉庫事業	乗用車販売事業	再生可能エネルギー事業	その他の事業	計		
営業収益								
運送	1,137,022	―	―	―	―	1,137,022	―	1,137,022
倉庫保管	―	619,021	―	―	―	619,021	―	619,021
倉庫荷役	―	243,574	―	―	―	243,574	―	243,574
乗用車販売	―	―	1,694,527	―	―	1,694,527	―	1,694,527
修理等サービス	―	―	396,748	―	―	396,748	―	396,748
売電	―	―	―	73,406	―	73,406	―	73,406
卸売	―	―	―	―	―	―	―	―
その他	―	143,568	―	―	48,942	192,511	―	192,511
顧客との契約から生じる収益	1,137,022	1,006,165	2,091,276	73,406	48,942	4,356,813	―	4,356,813
外部顧客への営業収益	1,137,022	1,006,165	2,091,276	73,406	48,942	4,356,813	―	4,356,813
セグメント間の内部営業収益又は振替高	240	9,559	3,000	―	10,753	23,552	△23,552	―
計	1,137,262	1,015,725	2,094,276	73,406	59,695	4,380,365	△23,552	4,356,813
セグメント利益又は損失(△)	43,373	230,002	67,687	30,349	△38,905	332,508	△130,579	201,928

(注)１　セグメント利益の調整額△130,579千円は、セグメント間取引消去747千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△131,327千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．報告セグメントの変更等に関する事項

当第１四半期連結会計期間より、従来「アグリ事業」として記載していた報告セグメントについては、重要性が低下したため、「その他の事業」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第１四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 (自　2023年４月１日 至　2023年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　2024年４月１日 至　2024年６月30日)
減価償却費	158,200千円	169,677千円